

令和8年3月27日

御嵩町長 渡辺 幸伸 様

御嵩町総合計画審議会
会長 益川 浩一

御嵩町第六次総合計画について（答申）

令和6年7月2日付け御企調第18号で諮問のありました御嵩町第六次総合計画（案）について、慎重に審議した結果、原案を適当と認め、下記のとおり意見を付して答申します。

記

- （1）歴史・文化・自然といった固有の地域資源を最大限に活かした施策を展開することで、町民の愛着と誇りを醸成し、内外から選ばれる魅力あふれるまちづくりを推進すること。
- （2）人口減少が加速する局面において、多様な関わりを持つ「関係人口」の拡大を成長のエンジンと捉え、外部の視点や活力を戦略的に取り入れることで、将来にわたる地域の持続可能性を担保すること。
- （3）複雑化する地域課題の解決や町民ニーズへの対応には、従来の縦割り行政を打破し、部局横断的な視点で取り組むことが不可欠である。全庁的な連携体制による、機動的な施策展開を図ること。

以上